



こころにスマイル 未来創造パーク  
 未来の繁殖を目指して  
**エンペラーペンギンのブリーディングローンをを行います**



2019年3月18日撮影  
 名古屋港水族館へ移動するエンペラーペンギン2羽

アドベンチャーワールド（和歌山県白浜町）と名古屋港水族館は、未来の繁殖につなげるために、エンペラーペンギンのブリーディングローンをを行います。現在、エンペラーペンギンは日本国内で、当パークと名古屋港水族館の2園館のみ飼育しています。2009年より、2園館でブリーディングローンを開始し、1羽ずつ交換を行いましたが、双方で繁殖に至っておりません。今回、2009年に移動した個体をもとの園館に戻し、10年ぶりに新たなエンペラーペンギンを1羽ずつ交換します。

当パークでは、2004年より12羽のエンペラーペンギンの赤ちゃんが誕生しております。現在繁殖が成功しているエンペラーペンギンだけでなく、さらなる繁殖を目指してまいります。

**【アドベンチャーワールドに仲間入りする、エンペラーペンギンについて】**

1997年生まれ（21歳） メス 野生個体

2004年生まれ（15歳） オス アドベンチャーワールド生まれ （2009年移動個体）

**【名古屋港水族館へ移動する、エンペラーペンギンについて】**

2013年生まれ（5歳） オス アドベンチャーワールド生まれ

1997年生まれ（21歳） メス 野生個体 （2009年移動個体）

■実施日：2019年3月25日（月）

※アドベンチャーワールドへ仲間入りしたエンペラーペンギンは海獣館2階で公開予定です。

**【アドベンチャーワールド エンペラーペンギン繁殖の歩み】**

1997年：エンペラーペンギン繁殖研究開始

2004年：日本で初めてエンペラーペンギンの赤ちゃんが誕生。

（世界で2園館目）

2004年の初繁殖以降2018年までに計12羽の赤ちゃんが誕生・育成

## 【親鳥主体の子育て方法にチャレンジ ～未来の繁殖を見据えて～】

エンペラーペンギンの繁殖は当初、赤ちゃんが無事に卵からかえり成長することを重視して、体重40kg近くある親鳥が卵をつぶしてしまわないように人の手で育てる「完全人工育雛」を行っていました。2004年に初めて赤ちゃんが誕生しましたが、完全人工育雛によって育った赤ちゃんは、人間を親として認識し、成鳥になってもペアを作らず、次の世代の繁殖につながらないことがわかりました。

2012年より、卵を親から預かり、孵卵器にて孵化させ、その後赤ちゃんの体重がある程度成長するまで人の手で育て、体力をつけてから親鳥へ返す「初期人工育雛」という方法にたどり着きました。2018年に誕生した12羽目の赤ちゃんは親鳥のもとへ返すとそのわずか8日後には親鳥からの給餌を確認し自然育雛に成功しています。

### ■初期人工育雛のポイント

#### ①スタッフは親鳥に扮して給餌

「生まれて初めて見た動くものを親と認識する」という鳥類の習性を利用し、給餌の際スタッフがペンギン型の帽子を被り、ペンギンの嘴に見立てた手袋を装着します。声は一切発さずに録音した親鳥の鳴き声を聞かせ給餌します。

#### ②親鳥には擬卵を抱かせる

初期人工育雛中、親鳥には擬卵（石灰で作った偽物の卵）を抱かせ、まだ赤ちゃんが生まれてないと思わせます。赤ちゃんが体重が約500gまで成長したら、そつと擬卵と引き換えに赤ちゃんを抱かせます。

### ■初期人工育雛の様子



①スタッフが親鳥に扮して給餌する  
(体重が約500gになるまで)



②生後約3週間で親鳥のもとへ返す



③生後約1か月（2013年に誕生した赤ちゃん）

## 【アドベンチャーワールド ペンギンプロジェクトについて】

アドベンチャーワールドでは、1978年の開園時にフンボルトペンギンとイワトビペンギンの飼育を開始し、1990年から自然界で暮らすペンギンコロニー（繁殖群）を再現すべく、「ペンギンプロジェクト」として本格的に飼育・繁殖研究に力を注いできました。アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギン、キングペンギンと繁殖実績を積み、1997年に世界最大のペンギン、エンペラーペンギンの繁殖研究を開始しました。

## 【アドベンチャーワールド ペンギン繁殖実績について】

- 1978年：フンボルトペンギン初繁殖
- 1990年：アデリーペンギン、ヒゲペンギン、ジェンツーペンギンの卵を搬入 人工孵化、育雛を行う
- 1992年：キングペンギンの卵を搬入。人工孵化、育雛を行う
- 1994年：ジェンツーペンギン初繁殖
- 1995年：キングペンギン初繁殖
- 1996年：アデリーペンギン初繁殖
- 1997年：エンペラーペンギンの赤ちゃんを搬入、人工育雛を行う
- 1998年：ケープペンギン初繁殖
- 1999年：ヒゲペンギン初繁殖
- 2004年：世界でも2園館目となるエンペラーペンギンの繁殖に国内初成功
- 2005年：エンペラーペンギンの国内初繁殖に対して日本動物園水族館協会より「繁殖賞」を受賞
- 2006年：イワトビペンギン初繁殖。これにより国内最多となる8種類のペンギンの繁殖に成功